

令和6年能登半島地震の見附市の対応について

1月1日16時10分に発生した「令和6年能登半島地震」における見附市の対応や他自治体への支援などをまとめました。

1. 市の災害対応体制

1月1日 16時30分	災害対策本部 設置
1月1日 17時20分	避難所2か所（中央公民館、今町公民館）開設 ※ピーク時 21時00分 18世帯、23人（2か所合計）
1月1日 18時00分	第1回 災害対策本部会議
1月2日 11時00分	第2回 災害対策本部会議
1月2日 12時00分	避難所 今町公民館 閉鎖
1月2日 13時30分	避難所 中央公民館 閉鎖
1月4日 15時30分	第3回 災害対策本部会議
1月4日 16時20分	災害対策本部 解除

2. 災害救助法の適用

対象市町村：見附市ほか13市町（新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、加茂市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、佐渡市、南魚沼市、出雲崎町）

適用年月日：令和6年1月1日

3. 見附市の人的・建物被害の状況

人的被害：重傷者2名

建物被害（1月18日17時30分現在）

	住家	非住家	合計
一部損壊	106棟	10棟	116棟
中規模半壊		1棟	1棟
合計	106棟	11棟	117棟

※罹災証明申請状況：申請件数117件、調査実施済111棟、交付済み106件

4. 他自治体への支援状況

① 緊急消防救援隊（能登町を拠点に活動）

- 1月1日 救急隊4名を派遣（5日0時30分 第2次隊と引継ぎ完了）
- 1月4日 救急隊4名を派遣（7日18時30分 第3次隊と引継ぎ完了）
- 1月7日 救急隊4名を派遣（11日17時00分 第4次隊と引継ぎ完了）
- 1月11日 救急隊4名を派遣（15日12時00分 被災地での活動を終了）

② トイレトレーラー派遣（能登町）

- 1月4日 当市所有のトイレトレーラー1台を避難所（小木中学校）に設置し、救援物資（毛布、飲料水、クラッカー、携帯トイレ）を提供。

③ 下水道管路の被災調査（羽咋市）

- 1月8～11日 職員2名を派遣
- 1月24～28日 職員2名を派遣（予定）

④ 建物危険度判定（新潟市）

- 1月9日・10日 市職員2名（判定士）を2日間派遣

⑤ 救援物資の提供（輪島市）

- 1月13日 飲料水、液体ミルク、携帯トイレ、防寒着を提供。

※輪島市からは、平成16年の7.13水害と中越地震で多大な支援をいただきました。その当時、見附市での復旧活動でも尽力されたNPO法人Vネットが輪島市や地元の社協、自衛隊らと協議の上、見附青年会議所OBに仮設風呂の設置支援を要請し、見附青年会議所OBの有志がその要請を受け輪島市に行くのに合わせ、見附市も救援物資を提供しました。

⑥ 住家被害認定調査業務 / 「チームにいがた」応援への参加（新潟市）

- 1月15日～19日 市職員2名を5日間派遣
- 1月19日～23日 市職員2名を5日間派遣
- 1月23日～27日 市職員2名を5日間派遣（予定）
- 1月27日～31日 市職員2名を5日間派遣（予定）

5. 支援金の募集について

見附市役所、ネーブルみつけ、保健福祉センター、パティオにいがたの4か所に支援金を募集するための募金箱を設置。期間は令和6年3月31日まで。

6. 被災者への公営住宅の提供

公営住宅5戸を被災者の受け入れのため、提供が可能と県に報告済み。